

あなたを創造人間に変え、新しい発想のできる考え方と技法を習得

やわらか頭で考える

『創造性の発揮』

[1] 研修の概要

このセミナーでは、創造性を発揮について、まず身近な商品や歴史的事例について学びます。次に創造性を出すための要素について考え、最後に創造性技法のうちから、職場で実行できまた効果の高いすぐに役立つ技法の組み合わせを、実習を交えて修得します。標準研修期間は2日間で、実習は半日です。

(参考書：講師著『知的発想の方法』(日本実業出版社))

[2] 研修の内容

1 発想事始め

- | | |
|-----------------|--------|
| 連想することで思いつく | (7事例) |
| 逆転することで新観点を発見 | (12事例) |
| 三上を使うことで考えたこと | (5事例) |
| 自然界の真似などで発想した | (7事例) |
| ソフト的な分野でも創造性を発揮 | (8事例) |
| 教訓的な話、特許の事例等 | (16事例) |



2 発想が湧く5つの道具

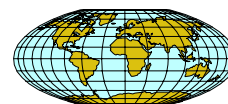
- 「態度」……… 阻害する要因、狩猟民族の発想、勇気も態度 等
- 「知識」……… 知識の多少は問題ではない、創造性と評価との関係 等
- 「脳の働き」… コンピュータと創造性、脳の構造と創造性 等
- 「刺激」……… 刺激はチャンス、大きなことを考える 等
- 「技法」……… 技法以前の方法(三上、逆転、連想等)、常識のうそ 等

3 各種創造性技法のポイントと演習(9技法)

- アイデア発散的技法
- アイデア収束的技法
- 個人でできる技法と集団でする技法
- 創造性技法を組み合わせる

4 演習問題と解答(15問題)

- 「その後の桃太郎」を考えてください
- 4200年前の「離頭モリ」の発明
- 自然界を模倣したら 等



<講師紹介> 後藤国彦(ごとうくにひこ)

企業で研究開発・新商品企画・コンピュータ事業・教育などを担当、現在『創造性発揮』『技術文章の書き方』『企画力向上』『創造性を用いた課題解決』『技術者のマーケティング』『コンピュータ知識』『新人技術研修』などのコース開発と講師、大阪府出身、大阪大学工学部卒、著書に『技術文章の書き方』(日刊工業新聞社)、『知的発想の方法』(日本実業出版社)、『VEAM法』(日本VE協会・共著)、主な論文に『日本で最初にコンピュータを創った男』『コンピュータ動向』など多数 Email: ran_ikki@yahoo.co.jp、懸賞もあるHPは、<http://www.geocities.jp/ranikki7/>